

令和6年4月24日

報道関係者各位

山口市

山県高校で子どもたちの命を守る
SOSの出し方教育（こころの授業）
5月7日（火） 15時20分～ 他 山県高校

山県市（市長 林 宏優）は、子どもたちの命を守る取り組みとして、岐阜大学教育学部准教授 松本 拓真氏とともに、岐阜県立山県高等学校（学校長 村上 宏俊）において、教職員と1・3年次生徒に対し、SOSの出し方教育（こころの授業）を行います。

保健師などによるSOSの出し方教育は小中学校では増えていますが、自殺者が増える年代である高校での実践は広がっておらず、本実践は県内における先駆的な取り組みです。

名 称	SOSの出し方教育（こころの授業）
場 所	岐阜県立山県高等学校（山県市中洞44-1）
日時・対象	5月 7日（火）15時20分～16時20分・教職員 6月13日（木）14時25分～15時15分・1年次生徒 11月25日（月）14時25分～15時15分・3年次生徒
授業実施者	岐阜大学教育学部准教授 松本 拓真 山県市健康介護課保健師 村瀬 恵理
内 容	教職員は、生徒からのSOSの受け止め方や受け止めた後の対応方法について学びを深めます。生徒は授業の中で、岐阜大学教育学部准教授 松本 拓真氏と中部学院大学短期大学部保育課准教授 江畑 慎吾氏とで開発された「SOSの出し方教育（こころの授業）」教材を活用し、ストレスの認知や対処法について学ぶとともに、卒業後も自身の悩みに対応できるよう、卒業後の相談先（地域資源）などについて知識を深めます。

※取材いただける際は、前日までに次の担当まで連絡いただきますようお願いいたします。

【本件に関する報道関係者からのお問い合わせ】

山県市健康介護課 担当：村瀬

Tel：0581-22-6838 Fax：0581-22-6841

Mail：kenko@city.gifu-yamagata.lg.jp